

弊社グループ会社の TOSMAX 株式会社は、環境省のモデル事業に、靴業界の 5 社合同で参画し、リーダーを務めるチヨダ物産株式会社を中心に、「カーボンフットプリント算定・表示ルール」を策定しました。2月27日（木曜日）、この取り組みについての報告会を、靴業界の企業・団体を対象に開催しました。



カーボンフットプリントとは、Carbon Footprint of Products の頭文字で「CFP」と表され、商品の原材料調達から生産、流通・販売、使用、廃棄・リサイクルに至るまでの各段階で排出される温室効果ガスの量を CO₂ に換算したものです。

環境省は「製品・サービスのカーボンフットプリントに係るモデル事業」において、企業団体や企業群における CFP の算定・削減目標・対策検討、消費者への CFP の表示の検討・実施や、業界による CFP の算定・表示ルールの共通化に向けた支援を行っています。

TOSMAX 株式会社を含めた 5 社のモデル事業参画企業以外にも、株式会社チヨダをはじめ、株式会社ジーフット、日本ケミカルシューズ工業組合、東京都靴卸協同組合など 8 つの企業・団体が賛同企業・団体として報告会へ参加していただきました。

統一のルールに基づいた CFP 算定を行うことで、業界内の公平性を保ち、表示に同じマークを使用することによって分かりやすい情報提供を目指します。

また、製品のライフサイクルにおける GHG(温室効果ガス)排出量の削減を目的に、お客様に【エコな選択肢】を提供する第一歩として、製品の CFP の定量化や可視化に取り組んでまいります。なお、策定した本ルールは靴業界の企業・団体が CFP の算定を行う際や、その結果を表示する際にご利用いただけます。

本取組については、環境省のグリーン・バリューチェーンプラットフォームで紹介いただいております、こちらからもダウンロードいただけます。

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/cfp_calculation_02.html

【モデル事業参画企業】

チヨダ物産株式会社、TOSMAX 株式会社、東邦レマック株式会社、株式会社ダイマツ、山三商事株式会社

【賛同企業・団体】

株式会社チヨダ、株式会社ジーフット、株式会社シューマート、株式会社ワシントン靴店、カワノ株式会社、トモエ商事株式会社、日本ケミカルシューズ工業組合、東京都靴卸協同組合

■カーボンフットプリント表示タグ

